

## プレスリリース | 2015年

2015年07月08日 お知らせ

## 日本光電アメリカ 北米でデフィブテック製AEDを販売

日本光電の米国現地法人 日本光電アメリカ株式会社は、当社子会社のデフィブテック LLCが開発・製造するAED (Automated External Defibrillator : 自動体外式除細動器) の全製品ラインアップを、2015年7月から同社の北米販売網を通じて販売することを発表しました。デフィブテックのAEDはシンプルかつ洗練されており、IDN (Integrated Delivery Network : 総合医療ネットワーク) の医療従事者からの厳しい要求も満たす高機能を実現しています。

日本光電アメリカのCEO Dr. Wilson Constantineは、次のように述べています。

「米国の医療従事者は、日々、患者さんの救命、ケア向上という任務を負っており、彼らの要求は高いレベルにあります。デフィブテックは、AEDの商品分類を見直し、いかなる救命現場においても最適なサポートができるよう、最先端の技術を幅広い機種に搭載しました。日本光電アメリカの顧客に対して、デフィブテックのソリューションを提供できることを誇りに思います。」

デフィブテックは、カラー動画でAEDの使い方や心肺蘇生の手順を流す世界初・唯一のAED、Lifeline VIEWなど全5機種を、全世界45ヶ国以上に24万台以上販売しており、同社の革新的な製品は25以上の表彰を獲得しています。クリーブランド・クリニックやオヘア・ミッドウェイ国際空港、グーグル、メイヨー・クリニック、米国沿岸警備隊、米国国防総省、デルタ航空、アマゾン等、全世界で数千の顧客にご使用いただいています。

デフィブテックのCEO Gintaras Vaisnysは、次のように述べています。

「当社は、患者さんの命を救うという使命を達成するため、より多くのAEDを市場に提供すべく取り組んでいます。日本光電アメリカとの提携により、米国での事業基盤をさらに拡大させ、医師や心臓突然死の患者さんのお役に立てるることを願っています。」

※ 本内容は、米国で発表されたプレスリリースの抄訳です。

現時点で、デフィブテック製AEDを日本国内で承認取得・販売する予定はありません。

以上